

# 長野県消費生活基本計画・長野県消費者教育推進計画（案）の概要

## ～しあわせ信州 消費者安心戦略～

消費生活室

### 第1章 計画の基本的考え方

計画策定の背景及び趣旨	計画の性格
<p>《策定の趣旨》  <u>県消費生活条例を基本に</u>                  ①消費者の権利の確立と利益の擁護                  ②県民の消費生活における自立支援  <u>県民及び関係機関の参加、協働による総合的な施策推進</u></p> <p>《策定の背景》                  ○モノ中心の消費からサービスへの消費のシフト                  ○高齢化社会の進展と食の安全などへの関心の高まり                  ○消費者庁の設置と関連法令の整備の進展                  ○国の地方支援の充実                  ○長野県総合5か年計画 ～しあわせ信州創造プラン～推進</p>	○県消費者施策推進基本計画 ○県消費者教育推進計画 ○長野県総合5か年計画の個別計画 ～しあわせ信州創造プラン～
計画の期間	平成26年度～平成29年度(4年間)
計画進捗管理、評価、公表	○消費生活審議会における評価 ○政策評価に基づく点検・報告

### 第2章 長野県における消費生活の現状と課題

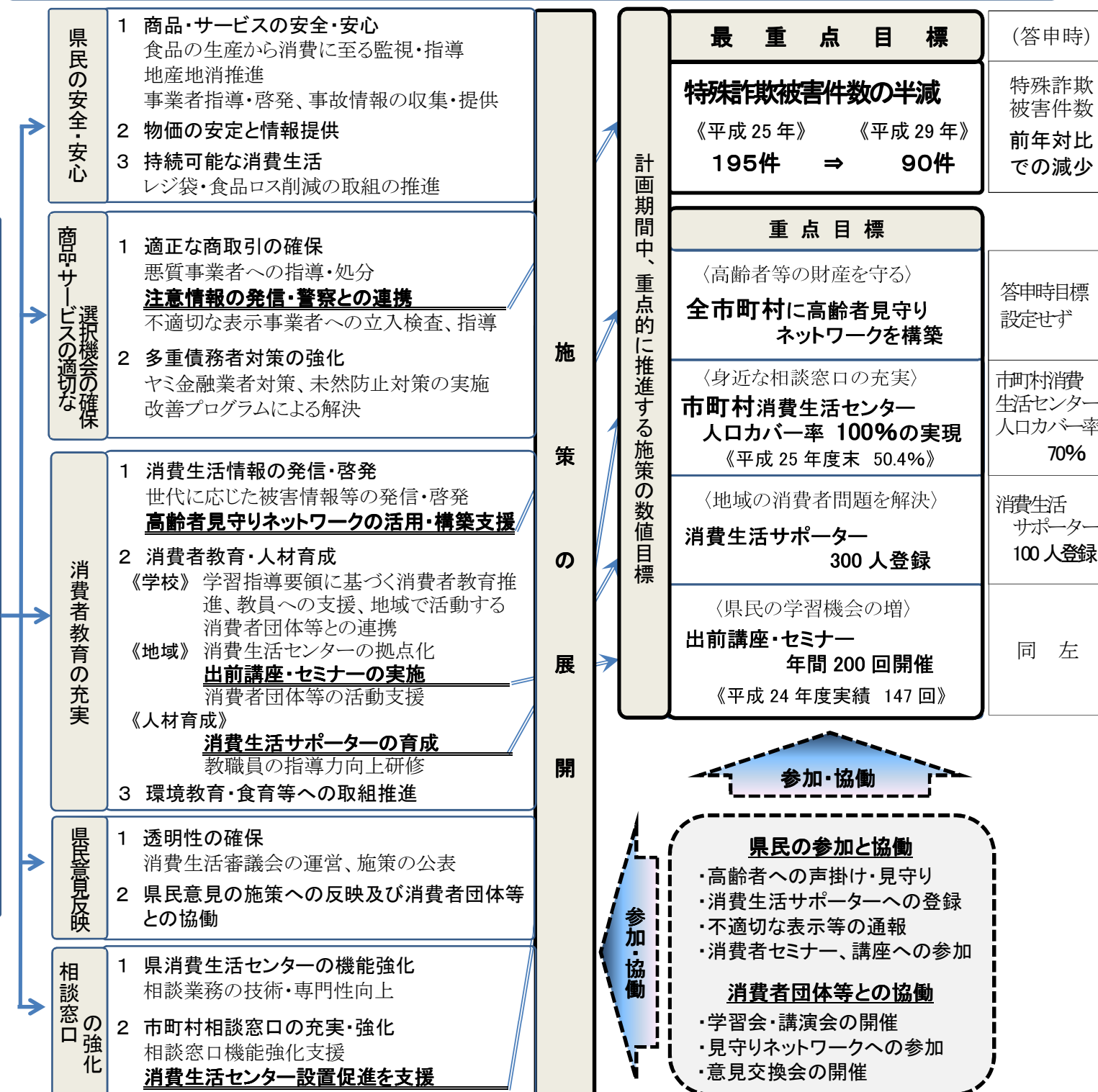
消費者行政の現状	本県の消費者行政の課題
<p>◆ 国の消費者行政の動向                  ○法整備の進展、地方の体制整備支援</p> <p>◆ 県における消費者行政の現状                  ○啓発活動、相談の実施                  ○事業者への指導、処分                  ◎特殊詐欺等消費者被害増加に伴う警察との連携</p> <p>◆ 市町村消費者行政                  ○相談窓口の強化、消費生活センター設置促進</p>	<p>◆ 消費生活相談体制の整備・充実                  ○相談窓口の信頼及び認知度の向上                  ○相談業務の専門性、広域化への対応                  ○市町村相談体制の充実・強化</p> <p>◆ 消費者の利益擁護の推進                  ○事業者指導の体制の拡充                  ○食品等商品の安全・安心の確保                  ○物価の安定と物資の安定供給                  ○県民意見の反映</p>
消費生活相談の現状	<p>◆ 消費者教育推進及び情報発信力の強化                  ○ライフステージに応じた消費者教育推進                  ○学校教育における消費者教育の確立                  ○消費者教育・人材育成の拠点整備                  ○学校・地域等が連携した消費者教育                  ○被害回避のための適切な啓発・情報発信</p>
消費者教育の現状	<p>◆ 消費生活をめぐる諸課題への対応                  ○食品ロスや食育に対する取組                  ○環境に配慮した消費行動への対応</p>

課題解決

しあわせ信州 消費者安心戦略

### 第3章 施策推進の基本方針

**基本理念**  
 すべての県民が消費者としての基本的な権利を確立し、**安全・安心**な消費生活を営むために、**県民参加**のもと、消費者団体、事業者団体等、**地域**の多様な主体及び行政が、それぞれの能力を發揮して**連携、協働**しつつ、その利益の擁護と自立を支援することで、県民の消費生活の安定と向上を目指します。



参加・協働